



NEUMANN が国内で初めて、ドルビーアトモス対応のイマーシブ・デモルームを運営開始

7.1.4ch のフルデジタル環境でモニタースピーカー「KH シリーズ」により構成

2025 年 3 月 28 日

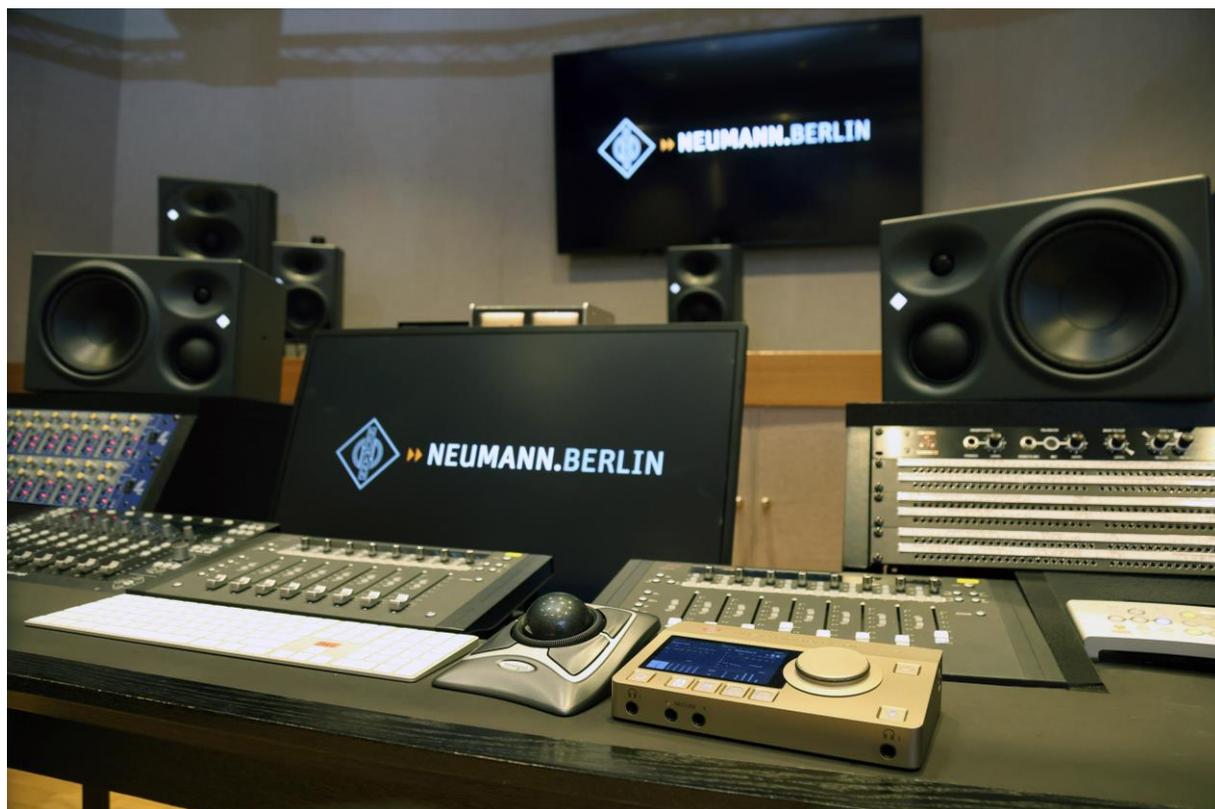
ゼンハイザージャパン株式会社

ゼンハイザージャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一、以下「当社」）は、「KH シリーズ」をはじめとする Neumann 製品で構成した、ドルビーアトモスに対応する「Neumann イマーシブ・デモルーム」の運営を 2025 年春に開始いたします。本施設は、日本工学院専門学校 蒲田キャンパス内、音響芸術科のスタジオスペースを借りて運営し、試聴体験やイベントの実施を予定しています。



臨場感や迫力が特長のイマーシブオーディオは、映画や音楽などで普及が進み注目を集める一方で、イマーシブオーディオの制作に適した環境を整えることは簡単ではありません。今回運営を開始する「Neumann イマーシブ・デモルーム」は、イマーシブオーディオをより身近に感じ、まずは体験してもらいたいという当社の想いと、日本工学院専門学校による音響分野の人材育成の場として、双方の協力のもと実現しました。Neumann のモニタースピーカー「KH シリーズ」を中心に 7.1.4ch で構成、同じく Neumann のオーディオインターフェース「MT48」でコントロールでき、AES67*規格でのフルデジタル環境で Neumann 製品を体験可能です。

*Audio Engineering Society (AES)が 2013 年 9 月に制定した Audio over IP 技術の相互接続を実現するための標準規格



今後ゼンハイザージャパンは、ドルビーアトモスを含むスピーカーの試聴体験や音響技術セミナーなどのイベントを通して貴重な音楽体験を提供し、イマーシブオーディオの更なる普及と発展に寄与してまいります。





< 「Neumann イマーシブ・デモルーム」 概要 >

■施設名：Neumann イマーシブ・デモルーム

■所在地：東京都大田区西蒲田 5-23-22

日本工学院専門学校 6 号館 5F 音響芸術科レコーディングスタジオ

■スピーカーシステム：

ドルビーアトモス 7.1.4ch 対応システム

Neumann KH 150 AES67 × 7 (L/C/R/Ls/Rs/Lrs/Rrs)

Neumann KH 120 II AES67 × 4 (Ltf/Rtf/Ltr/Rtr)

Neumann KH 750 AES67 × 2 (LFE)

Neumann MT 48 × 1 (Monitor controller)

Stereo (Preset)

Neumann KH 420 × 2

Neumann KH 310 × 2

Neumann KH 80 DSP × 2

※KH 150 および KH 120 II 計 5 種類のスピーカーの試聴が可能です

▼本施設でのイベント情報は実施が決まり次第、公式 SNS にてご案内予定です

・ノイマンジャパン 公式 X アカウント

https://x.com/Neumann_Japan

・ノイマンジャパン 公式 Instagram アカウント

<https://www.instagram.com/neumann.japan/>

※試聴体験などのお申し込みについては、準備が整い次第、ご案内いたします。

日本工学院ミュージックカレッジについて

1947 年に「創美学園」として開校した日本工学院は、東京・蒲田と八王子、北海道・登別にキャンパスを持つ総合専門学校です。クリエイターズ、デザイン、ミュージック、IT、テクノロジー、スポーツ・医療の多彩な 6 カレッジ 35 学科 107 分野に 1 万人余りが在籍、これまでにのべ約 26 万人の卒業生を輩出しています。ミュージックカレッジは、アーティスト・プレイヤー系、サウンドクリエイター系、音響・レコーディングエンジニア系、コンサートスタッフ・音楽スタッフ系、ダンサー・パフォーマンス系の学科を設置。コンサートプロモーターなど多数の企業と提携しており、多くの卒業生がコンサートや音楽業界のスタッフ、ミュージシャン、ダンサーとして活躍しています。

Neumann について

「Neumann.Berlin」の名で知られる Georg Neumann GmbH は、スタジオグレードのオーディオ機器に特化した世界的なトップメーカーであり、U 47、M 49、U 67、U 87 をはじめとするレコーディング用マイクロフォンの伝説的名機の生みの親としても知られています。1928 年の創業以来、Neumann.Berlin は数々の技術的イノベーションを起こし、いくつもの国際的な賞を授与されてきました。専門は電気音響変換機の開発ですが、2010 年よりテレビやラジオ放送、レコーディング、オーディオ制作といった市場向けのスタジオモニター製品開発も手掛けています。Neumann 初のスタジオヘッドフォンは 2019 年初頭にリリースされ、2022 年以降はライブオーディオ用の、リファレンスクラスのソリューションに力を入れています。Georg Neumann GmbH は 1991 年より Sennheiser グループの傘下に入り、製品は現在、Sennheiser が世界中で展開する拠点ネットワークのほか、長期的な関係を構築してきた販売代理店を通じて各国で販売されています。

<本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>

ゼンハイザージャパン PR 事務局（ブレインズ・カンパニー内）

中村・西田・本郷

TEL：03-4580-9156 / MAIL：sennheiser@pjbc.co.jp